



AMD FirePro™ W5000 DVI ワークステーショングラフィックス

医療画像用で最も高性能なミッドレンジワークステーショングラフィックスカード

主な特長:

- GCN (Graphics Core Next) テクノロジー搭載GPU
- シングル・スロット、フルハイット/ハーフレングスのフォームファクター
- フル10ビット/12ビットのグレースケール出力
- 2GB GDDR5メモリー、256ビット・インターフェース
- dual-link DVIディスプレイ出力 2系統
- 最大解像度2560×2048@60Hz(バックドピクセル方式)
- GeometryBoostテクノロジー
- AMD ZeroCore PowerテクノロジーとAMD PowerTuneテクノロジー
- アクティブ・サマル・ソリューション
- 最大消費電力75W
- PCI Express® 3.0対応
- AMDによる設計、構築と徹底的な検証を実施
- 3年間供給
- 3年間保証

AMD FirePro™ テクノロジーの特徴は、医療従事者の業務環境を簡素化し、新しい最先端技術を採用して患者治療を改善し、高水準の医療ケアを達成できるように設計された、包括的な高解像度/高色深度/マルチディスプレイ・ソリューションです。医療画像を使用するワークフローでは長年、2~3台のディスプレイが必要とされてきました。患者情報や病歴・薬歴のほか、E-mailなどのオフィス・アプリケーションを表示する、概して解像度の低いカラー・ディスプレイが1台、そして、CTスキャンやMRIなど患者の診断画像データを表示する、より解像度の高いモノクロ・ディスプレイまたはカラー・ディスプレイが1台以上必要でした。マルチディスプレイ・ソリューションは、医師がより多くの患者情報を一度に素早く確認して正確な診断を下し、適切に処置できるよう、医療現場の業務効率化を支援します。

AMD FirePro W5000 DVIは、医療画像用で最も高性能なミッドレンジワークステーショングラフィックスカードで、広範なベンチマーク測定において競合他社を上回っています。最大解像度2560 x 2048(バックドピクセル方式)を誇り、10ビットのカラー/グレースケールに対応したAMD FirePro™ W5000 DVIは、医療の専門家がそれらを正確に診断し、治療の役に立つ高品質で鮮明な画像表示を実現します。

長期的なDVIサポート

最も一般的なモニター用デジタル・インターフェースをサポートし、デュアルディスプレイをより簡単に構成することができます。2系統のDual link DVI出力を備えているため、追加の変換アダプターを購入しなくても既存のDVI対応ディスプレイを使用することができます。さらには、VDI(仮想デスクトップ・インフラストラクチャー)をサポートしているため、これまでの医療用DVI対応ディスプレイを活かしながら、次世代のグラフィックス性能がもたらす数々のメリットを引き出すことができます。

AMD FirePro™ W5000 DVIワークステーショングラフィックスは、様々な医療画像ワークフローをサポートします。最大2台の5MPディスプレイを個別に、または組



み合わせて表示したり、2つの入力コネクタを使って1台の10MPディスプレイを1つのデスクトップとして利用することも可能です。診断画像や診断映像を最大2560x2048の解像度(バックドピクセル方式)で表示できるため、医師はより細部まで検査部位を画像診断することができます。

高解像度かつ高密度な画像

AMD FirePro™ W5000 DVIを含むAMD FirePro™ ワークステーショングラフィックスは、高品質で高解像度の10ビット/12ビット・グレースケール2D出力によってグレーの色合いを最大1,024階調で表示する一方で、高性能な3Dアクセラレーションを実現します。さらに、医療用ディスプレイ・デバイスのビット深度の増加によるメリットを医師が享受するには、こうしたデバイスを駆動するグラフィックスカードも、デバイス以上のビット深度情報を出力できることが求められます。

従来のディスプレイ・デバイスは、カラー・チャンネル当たり8ビット(160万色以上)を使用します。一方、AMD FirePro™ W5000 DVIはカラー・チャンネル当たり10ビット(30BPP)のビデオ出力をサポートしています。AMD FirePro™ W5000 DVIは、前例の無いカラー・サポートを実現するために10ビット・データを変換して、対応するディスプレイに送信し、画像とデータを驚きの鋭さと鮮明さで再現することが可能です。10ビット・ディスプレイに接続されれば、ディスプレイに表示される“実世界”の色が医師の正確なレビューと内容分析を支援することができます。



AMD FirePro™ W5000 DVI ワークステーショングラフィックス

テクノロジーリーダーが届ける信頼と革新

AMD FirePro™ テクノロジーは、多くの主要なプロフェッショナル・アプリケーションで徹底的に検証され、認定済みとなっており、コンシューマーグラフィックス製品にはなかった高いレベルの信頼性と互換性を確保しているほか、Windows® 8、Windows® 7、Windows® XP、Windows Vista®、Linux® (32ビットおよび64ビット)を含む広範なオペレーティング・システムに革新と信頼をもたらすように設計されています。すべてのAMD FirePro™ 製品をサポートする統合ドライバーは、設置、導入から保守までを簡易化することで、TCOの削減を支援します。

高解像度画像技術や検出技術は、より高精度で迅速かつタイムリーな診断を可能にするほか、必要の無い侵襲的な医療処置数を制限して予防的な処置をサポートします。医療画像を扱う医師が日々頼りにしているのは、画像/断層写真の色とグレースケールをより多く、より細部にわたって確認できるワークステーションやディスプレイ、そしてAMD FirePro™ ワークステーショングラフィックスカード(ディスプレイ・コントローラー)です。AMDはディスプレイ・ベンダーやOEMベンダーと協業して医師にとって不可欠な医療画像技術をさらに進化させ、医療現場の診断力と患者治療の改善に貢献しています。

詳細は、www.amd.com/fireproをご覧ください。

特長	利点
フル30bitディスプレイパイプライン	→ 24ビット製品よりも高い色数のカラーパレットをサポートし、カラーとグレースケールをより正確に再現します。 ²
2画面出力	→ 2台の超高解像度ディスプレイ (DVI) 全体で情報を表示できるため、ユーザーは複数のアプリケーションを同時に操作したり、画像をより詳細に表示するなど、ワークフローの生産性を向上することができます。 → 2台の5MPディスプレイを個別にまたは組み合わせて表示したり、2つのDual link DVIコネクタを使って1台の10MPディスプレイを1デスクトップとして表示することができます。
2GB GDDR5メモリー	→ 無類のアプリケーション・レスポンスを実現します。 → 競合のミッドレンジ・ソリューションの2倍のメモリー容量と最大2.5倍のメモリー・バンド幅を搭載しています ³ 。 → 256ビット・メモリーインターフェースと102.4 GB/秒のメモリー・バンド幅
GeometryBoost	→ デュアル・グラフィックス・エンジンを搭載する独自のハードウェア・アーキテクチャーを活用して、GPUがクロックサイクルあたり2つのプリミティブ (基本命令) を処理し、極めて高速なジオメトリ処理性能を実現します。 → 極めて高速なジオメトリ処理性能と複雑なモデルのスムーズな処理を可能にします。
AMD PowerTuneテクノロジー	GPUクロックを動的に最適化し、同時にワークステーションの電力を常に監視しながら、必要でないときは消費電力を最小限に抑えます。
統合ドライバー	保守およびシステム管理を簡易化するためにAMD FireProテクノロジーファミリー全体で1つのドライバを使用しています。
ユニファイドドライバ	演算タスクと3Dワークロードのバランスを効率的に調整することで、使用率の最適化とパフォーマンスの最大化を同時に実現するマルチタスクングを可能にします。

製品詳細

メモリーとバンド幅

- 2GB GDDR5メモリー
- 256ビット・メモリーインターフェース
- 102.4GB/s メモリーバンド幅

システム条件

- PCIe®x16秋レーン1つ、最適なパフォーマンスのためには3.0を推奨
- 2GBシステムメモリー
- ソフトウェアインストールのためのインターネット環境
- Windows 8、Windows® 7、Windows Vista®、Linux® (32ビットおよび64ビット)

ディスプレイ出力

- Dual link DVI×2
- Dual link DVI最大解像度 2560×2048 (パッドピクセル方式)
- DVI最大解像度1920×1200

AMDの保証およびサポート

- 3年間の製品修理/交換保証
- 専任ワークステーションテクニカルサポートチームによる電話およびe-mailによるサポート
- 高度なパーツ交換オプション

対応APIとOS

- OpenGL 4.2
- OpenCL™1.2⁴
- DirectX® 11.1
- Windows 8、Microsoft® Windows® 7、Windows Vista®、Linux (32ビットまたは64ビット)

適合規格

- FCC、CE、C-Tick、BSMI、KCC、UL、VCCI、RoHSおよびWEEE

消費電力とフォームファクター

- 最大消費電力75W
- シングル・スロット、PCIe® x16/バス・インターフェース
- フル/ハイト/ハーフレングス・フォームファクター



¹ AMD FirePro™ W5000 DVIはDirectX 11.1をサポートし、1.3 TFLOPSの単精度浮動小数点性能、2GB GDDR5メモリー、256ビット・メモリーインターフェース、102.4 GB/秒メモリー・バンド幅を備えています。これに対し、2013年1月18日現在でNvidiaの最高ミッドレンジ・ワークステーショングラフィックスカードであるNvidia Quadro 2000DはDirectX 11をサポートし、480 GFLOPSの単精度浮動小数点性能、1GB GDDR5メモリー、128ビット・メモリーインターフェース、41.6 GB/秒メモリー・バンド幅を備えています。Nvidia製品の詳細については、<http://www.nvidia.com/object/product-quadro-2000-us.html>を参照してください。FP-75

² フル30ビットのディスプレイのためには30ビット・モニターが必要です。

³ AMD FirePro™ W5000/W5000 DVIは、2GB GDDR5メモリー、256ビット・メモリーインターフェースおよび102.4 GB/秒メモリー・バンド幅を搭載しています。これに対して、Nvidia Quadro 2000/2000Dは、1GB GDDR5メモリー、128ビット・メモリーインターフェースおよび41.6 GB/秒メモリー・バンド幅を搭載しています。Nvidia製品の詳細については、<http://www.nvidia.com/object/product-quadro-2000-us.html>を参照してください。FP-42

⁴ OpenCL 1.2対応予定

⁵ フリーダイヤルは米国またはカナダでのみ利用できます。E-mailは全世界で利用できます。

本書に記載する情報は、情報の提供のみを目的とするものであり、AMDは、本書の内容に関して一切の表明および保証を行わず、また本情報に含まれる全ての不正確性、誤り、および不作為に対して一切の責任を負わないものとします。

© Copyright 2013 Advanced Micro Devices, Inc. All rights reserved. AMD、AMD Arrowロゴ、FirePro、およびこれらの組み合わせは、Advanced Micro Devices, Inc.の商標です。Microsoft、WindowsおよびDirectXは、米国および/または他の地域にて登録されたMicrosoft Corporationの登録商標です。OpenCLおよびOpenCLロゴは、Apple Inc.の商標であり、Khronosの許諾の下で使用されています。その他の名称は情報提供のみを目的としたものであり、それぞれの所有者の商標である場合があります。医療画像写真はDelから提供です。PID# 53169A_SG02/13

